

CASBEE-広島 (2010年ver.1)

用途等で評価が不要となる項目については、自動的に網掛けが入ります

■使用評価マニュアル CASBEE広島 2009年版

広島駅南Bブロック第一種市街地再開発事業施設建築物

欄に数値またはコメントを記入

■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								2.6
Q1 室内環境			0.38					2.9
1 音環境		3.0	0.15	3.0	1.00			3.0
1.1 騒音		3.0	0.46	3.0	0.40			
	1 暗騒音レベル	3.0	1.00	3.0	1.00			
	2 設備騒音対策	-	-	-	-			
1.2 遮音		3.0	0.34	3.0	0.40			
	1 開口部遮音性能	3.0	0.85	3.0	0.30			
	2 界壁遮音性能	3.0	0.15	3.0	0.30			
	3 界床遮音性能(軽量衝撃源)	3.0	-	3.0	0.20			
	4 界床遮音性能(重量衝撃源)	3.0	-	3.0	0.20			
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	0.20			
2 温熱環境		3.0	0.36	3.0	1.00			3.0
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	0.50			
	1 室温設定	3.0	0.52	3.0	0.62			
	2 負荷変動・追従制御性	-	-	-	-			
	3 外皮性能	3.0	0.31	3.0	0.38			
	4 ゾーン別制御性	3.0	0.17	-	-			
	5 温度・湿度制御	-	-	-	-			
	6 個別制御	-	-	-	-			
	7 時間外空調に対する配慮	-	-	-	-			
	8 監視システム	-	-	-	-			
2.2 湿度制御		3.0	0.20	3.0	0.20			
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30			
3 光・視環境		3.0	0.24	3.0	1.00			3.0
3.1 昼光利用		3.0	0.32	3.0	0.30			
	1 昼光率	3.0	0.54	3.0	0.50			
	2 方位別開口	-	-	3.0	0.29			
	3 昼光利用設備	3.0	0.46	3.0	0.21			
3.2 グレア対策		3.0	0.27	3.0	0.30			
	1 照明器具のグレア	-	-	-	-			
	2 昼光制御	3.0	1.00	3.0	1.00			
3.3 照度		3.0	0.14	3.0	0.15			
	1 照度	3.0	1.00	3.0	1.00			
	2 照度均斉度	-	-	-	-			
3.4 照明制御		3.0	0.27	3.0	0.25			
4 空気質環境		2.8	0.25	3.0	1.00			2.9
4.1 発生源対策		3.0	0.55	3.0	0.63			
	1 化学汚染物質	3.0	1.00	3.0	1.00			
	2 アスベスト対策	-	-	-	-			
	3 ダニ・カビ等	-	-	-	-			
	4 レジオネラ対策	-	-	-	-			
4.2 換気		3.0	0.35	3.0	0.38			
	1 換気量	3.0	0.45	3.0	0.33			
	2 自然換気性能	3.0	0.09	3.0	0.33			
	3 取り入れ外気への配慮	3.0	0.45	3.0	0.33			
	4 給気計画	-	-	-	-			
4.3 運用管理		1.9	0.10	-	-			
	1 CO ₂ の監視	3.0	0.48	-	-			
	2 喫煙の制御	1.0	0.52	-	-			
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-			2.8
1 機能性		2.2	0.40	2.6	1.00			2.3
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.55	3.0	0.60			
	1 広さ・収納性	3.0	0.11	3.0	0.02			
	2 高度情報通信設備対応	3.0	0.11	3.0	0.98			
	3 バリアフリー計画	3.0	0.78	-	-			
1.2 心理性・快適性		1.2	0.37	2.0	0.40			
	1 広さ感・景観	3.0	0.14	3.0	0.50			
	2 リフレッシュスペース	1.0	0.14	-	-			
	3 内装計画	1.0	0.72	1.0	0.50			
1.3 維持管理		2.0	0.08	-	-			
	1 維持管理に配慮した設計	2.0	0.50	-	-			
	2 維持管理用機能の確保	2.0	0.50	-	-			
2 耐用性・信頼性		3.2	0.31	-	-			3.2
2.1 耐震・免震		3.4	0.48	-	-			
	1 耐震性	3.0	0.80	-	-			
	2 免震・制振性能	5.0	0.20	-	-			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.3	0.33	-	-			
	1 躯体材料の耐用年数	3.0	0.23	-	-			
	2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	4.0	0.23	-	-			
	3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	4.0	0.09	-	-			
	4 空調換気ダクトの更新必要間隔	3.0	0.08	-	-			
	5 空調・給排水配管の更新必要間隔	3.0	0.15	-	-			
	6 主要設備機器の更新必要間隔	3.0	0.23	-	-			

2.3 適切な更新			-	-	-	-	
2.4 信頼性			2.5	0.19	-	-	
1	空調・換気設備		3.0	0.20	-	-	
2	給排水・衛生設備	メンテナンス性の良い配管計画	4.1	0.20	-	-	
3	電気設備		1.8	0.20	-	-	
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
5	通信・情報設備		1.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性			2.8	0.29	3.6	1.00	3.1
3.1 空間のゆとり			3.5	0.15	4.2	0.50	
1	階高のゆとり	余裕を持った階高を設定	4.0	0.53	5.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ		3.0	0.47	3.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.15	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			2.6	0.71	-	-	
1	空調配管の更新性		2.0	0.17	-	-	
2	給排水管の更新性		2.0	0.17	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.22	-	-	
6	バックアップスペース		3.0	0.22	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.32	-	-	2.1
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30	-	-	2.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		1.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.4
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.8
1 建物の熱負荷抑制		高効率な断熱材の採用 熱線反射ガラスの採用	4.3	0.28	-	-	4.3
2 自然エネルギー利用			2.7	0.22	-	-	2.7
2.1	自然エネルギーの直接利用		2.5	0.50	-	-	
2.2	自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50	-	-	
3 設備システムの高効率化		高効率型の積極的な採用 ERR=39.2	4.5	0.38	-	-	4.5
4 効率的運用			3.0	0.12	-	-	3.0
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.0
1 水資源保護			3.0	0.15	-	-	3.0
1.1	節水		3.0	0.40	-	-	
1.2	雨水利用・雑排水再利用		3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.84	-	-	
2	雑排水再利用システム導入の有無		3.0	0.16	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.0	0.63	-	-	3.0
2.1	材料使用量の削減	既製材料の積極的採用による、廃材量の削減	4.0	0.07	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-	
2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.05	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み		3.0	0.24	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.22	-	-	3.0
3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.32	-	-	
3.2	フロン・ハロンの回避		3.0	0.68	-	-	
1	消火剤		3.0	0.33	-	-	
2	断熱材		3.0	0.33	-	-	
3	冷媒		3.0	0.33	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.1
1 地球温暖化への配慮		新冷媒の積極的採用	4.5	0.33	-	-	4.5
2 地域環境への配慮			2.3	0.33	-	-	2.3
2.1	大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	
2.2	温熱環境悪化の改善		2.0	0.50	-	-	
2.3	地域インフラへの負荷抑制		2.5	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減	広島市の指定する雨水抑制計画に従い抑制	4.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制		1.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			2.7	0.33	-	-	2.7
3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	0.33	-	-	
2	振動		3.0	0.33	-	-	
3	悪臭		3.0	0.33	-	-	
3.2	風害、日照阻害の抑制		3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3	光害の抑制		1.6	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		1.0	0.70	-	-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	